

令和5年度 加西市出逢いサポートセンター運営業務委託  
プロポーザル実施要領

加西市ふるさと創造部

ふるさと創造課

(令和5年4月)

## 1 趣旨

平成 29 年 10 月に、高い未婚率の改善のため、継続的な相談支援を受けられる窓口の設置を目的として、加西市出逢いサポートセンターを開設した。出逢いサポートセンターの業務は、結婚を望む若者に対して、セミナーや婚活イベントなどを開催すると同時に、婚活サポーターを養成し、お見合いの場の提供や助言等のサポート活動を行うこととしている。また、新型コロナウイルスの感染拡大やマッチングサービスの多様化なども踏まえ、オンラインを活用した新たな形での出逢いサポートセンターの事業展開を目的とする。

業務の運営には、効果的な事業遂行をするため、豊富な実績と高い専門知識を有する事業者に業務委託をし、運営している。

加西市出逢いサポートセンター運営業務委託の実施にあたっては、価格のみではなく事業者（配置する技術者を含む。）に係る業務実績、専門性、技術力、企画力、創造性等を勘案し、総合的な見地から判断して最適な事業者と契約を締結する必要があることから、プロポーザル方式により契約の相手方となる「契約候補者」及び契約候補者の次に契約の相手方となる候補者（以下、「次点者」といい、契約候補者及び次点者を「契約候補者等」という。）を選定するものとする。

## 2 業務の概要

- (1) 業務名：加西市出逢いサポートセンター運営業務
- (2) 業務の目的：結婚を望む若者の出逢いを支援する
- (3) 業務内容：別添「加西市出逢いサポートセンター運営業務委託仕様書」のとおり
- (4) 履行期間：令和 5 年 6 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日
- (5) 留意事項：本契約は令和 8 年 3 月 31 日までの長期継続契約である。

契約については単年度で締結する。

ただし、次年度以降の歳入歳出予算において、この契約に係る予算の減額又は削除があったときは、事業を中止する場合はある。

## 3 提案上限額（令和 6 年度以降は予算見込額 消費税及び地方消費税を含む）

令和 5 年度（令和 5 年 6 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日） 7,500,000 円

※なお、令和 6 年度以降は(令和 5 年度提案額 ÷ 10 ヶ月 × 12 ヶ月)の金額とする。

(参考)

令和 6 年度（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日） 9,000,000 円

令和 7 年度（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日） 9,000,000 円

## 4 契約候補者等決定までの流れ

- (1) プロポーザルへの参加を予定する者（以下、「参加予定者」という。）は、指定期日までに市に参加申込みをし、市から参加資格を有すると認められた者（以下「参加者」という。）の通知を受けた場合にプロポーザルに参加できるものとする。
- (2) 参加者は、指定期日までに市に企画提案書等を提出したのち、契約候補者等の選定のた

めの審査を受けるものとする。

(3) 市は、審査の結果、得点が最上位となった者を「契約候補者」、第2位となった者を「次点者」として選定し、まず契約候補者と期間を定めて企画提案の内容をもとに契約締結に向けて契約条件等について協議を行うものとする。

(4) 上記(3)の期間内に市と契約候補者との協議が整わない場合は、市は次点者と協議を行うものとする。

(5) 本プロポーザルに係る日程については、「14 日程及び提出書類等」のとおりとする。

## 5 参加者の資格要件

参加者は、次のすべての要件を満たさなければならない。

### 【参加資格要件の一覧】

番号	資格要件	細目	提出書類
1	業務実績	過去5年間において、本案件と同種及び同程度と認められる業務の履行実績があること	業務実績調書 (別紙様式1)
2	①入札参加資格者名簿への登録	加西市財務規則(昭和42年規則第40号)第105条第2項に規定する入札参加資格者名簿に登録されていること ただし、対象業務の性質又は目的からして、入札参加資格者名簿に未登録事業者の参加や業務遂行のために新しく企業、団体等を設立し参加を認める場合は、所定の期日までに加西市財務規則(昭和42年規則第40号)第105条第2項に規定する入札参加資格者名簿に登録できることを条件としてプロポーザルに参加させることができるものとする。	入札参加資格者名簿 についての誓約書 (別紙様式2)
	②地方自治法施行令第167条の4の規定	地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること ※契約を締結する能力を有しない者及び破産者でないこと	参加資格についての 誓約書(別紙様式3)
	③指名停止措置	加西市工事請負等契約に係る指名停止の措置要領(平成6年7月15日訓令第23号)に規定する指名停止の措置要件に該当しないこと。	
	④契約の相手方としての適格性	加西市暴力団排除条例(平成24年3月23日条例第1号)に規定する暴力団等でないこと	暴力団排除条例に関する誓約書 (別紙様式4)

	⑤市税の納付状況	市税を滞納していないこと。	市税納税証明書 (別紙様式5) ※市内業者のみ
	⑥消費税及び地方消費税の納付状況	消費税及び地方消費税を滞納していないこと。	納税証明書 ※税務署の発行するもの
3	その他	・その他所管部長が必要と認める事項 ・その他公平な競争の妨げになる行為、事実等がないこと	

## 6 説明会

説明会は開催しない。

## 7 質疑・回答

質疑・回答については、次のとおり行うこととする。

- (1) 質問がある場合は、「質問及び回答書」(別紙様式6)に質問事項を記載のうえ、令和5年4月24日までに、FAXまたは電子メールによりふるさと創造課宛に送信すること。

メールの件名は「加西市出逢いサポートセンター運営業務委託に係るプロポーザルの問い合わせについて(会社名)」とすること。

- (2) 質疑に対する回答は、令和5年4月28日までに、市ホームページに掲載する。

※参加資格要件を満たさないことが明らかな質問者からの質疑については、市は回答しないことができる。

## 8 参加予定者の資格審査・参加申込

### (1) 参加申込

プロポーザルへの参加者は、「プロポーザル参加申込書」(別紙様式7)に必要事項を記入、代表者印を押印のうえ、次の関係書類を添えてふるさと創造課に提出すること。

なお、市は提出された書類をもって、参加資格の審査を行い、参加の可否を令和5年5月15日(月)頃までに参加者へ通知する。

#### 【参加資格審査書類】

① 会社概要(パンフレット等)	⑤ 暴力団排除条例に関する誓約書
② 業務実績調書	⑥ 市税納税証明書
③ 入札参加資格者名簿登録についての誓約書	⑦ 納税証明書(消費税等)
④ 参加資格についての誓約書	

提出期限：令和5年5月10日(水)17時必着

(2) 参加を辞退する場合

参加申込者がプロポーザル参加を途中辞退する場合には、「プロポーザル参加辞退書」(別紙様式8)に必要事項を記入し、代表者印を押印のうえ、参加申込期限までにふるさと創造課に提出するものとする。

9 企画提案について

(1) 企画提案書等の作成

参加者は、仕様書に基づき、考えうる最適な方策を企画提案書等により提案するものとする。企画提案は1者につき1件とする。

なお、企画提案書等に記載された内容については、提出された見積書の金額に追加費用を伴わず実施する意思があるものとみなす。

ア 企画提案書

企画提案書作成項目及び仕様書等を参照のうえ、項目順に作成すること。

「提案書」(別紙様式9)以外の書式は任意とするが、用紙はA4とする。

イ 見積書及び見積内訳書

履行期間内に本業務内容を実施するための費用を提案上限額の範囲内で作成することし、上限額を超える見積書は無効とする。(様式は任意。代表者職氏名を記入し、押印のこと。)

金額は消費税等込みの金額を記入すること。

【企画提案書作成項目】

① 提案書
② 業務実施計画
③ 組織体制計画
④ 人員配置計画
⑤ 業務工程表
⑥ 見積書及び見積内訳書(年度毎)

(2) 提出部数

ア 正本 1部

イ 副本 7部

(3) 提出の期限、方法及び場所

期限：令和5年5月10日(水) 17時必着

方法：持参又は郵送による。持参の場合は平日午前9時～午後5時まで受け付ける。

郵送の場合は郵便書留により提出期限までに必着とする。(電子メールでの提出は不可)

場所：加西市役所 2階 ふるさと創造部ふるさと創造課

※提出期限を過ぎた企画提案書は受け付けない。

(4) 企画提案書に対する質問

企画提案書等の内容について、市が参加者に問い合わせを行った場合は、問い合わせを受けた参加者は速やかに回答するものとする。

#### 10 プロポーザル選定委員会の設置

契約候補者等の選定は、加西市出逢いサポートセンタープロポーザル選定委員会を設置し行うものとする。

#### 11 プレゼンテーションによる審査

- (1) 1 申請者あたりの説明時間は 20 分以内、質疑応答は 15 分以内とする。
- (2) プレゼンテーションに必要な機器は、参加者が用意すること。ただし、電源及びプロジェクター、スクリーンは市が用意する。
- (3) 参加者の出席は 4 名以内とする。
- (4) 市は、プレゼンテーションの内容を録画又は録音することができる。

#### 12 契約候補者等の選定

契約候補者等の選定については、「別紙 評価基準表」により、契約候補者及び次点者を決定する。

なお、総合評価点と同じ場合は、事前に設定した項目の点数が高い者を上位者とする。

#### 13 契約締結に向けての協議

##### (1) 仕様等の確定について

契約締結に向けて、契約候補者と協議を行うが、契約候補者の選定をもって契約候補者の企画提案書等に記載された全内容を承認するものではない。

協議において、必要な範囲内において企画提案書の項目の見直しを行ったうえで本契約の仕様に反映させることとするが、募集要領に示した基本となる事項については変更できない。次点者においても同様とする。

##### (2) 契約金額について

契約金額は原則として、企画提案時に提出した見積額を超えないこととする。ただし、協議時に企画提案書等に記載された項目に追加等があった場合は、この限りではない。

##### (3) 契約書について

契約書は、市が用意したものを使用する。

#### 14 日程及び提出書類等

時 期	内 容
令和 5 年 4 月 1 0 日	実施要領の告示、配布
4 月 1 0 日～4 月 2 4 日	質問事項の受付期間

4月28日	質問の最終回答
5月10日	参加申込書、企画提案書の提出期限
5月15日	資格審査結果の通知
5月17日予定	選定委員会（プレゼンテーション等）
5月下旬予定	審査結果の通知
6月1日	契約締結

## 15 情報公開

選定の過程や評価結果については、加西市ホームページで公開する。

## 16 その他

(1) 参加希望者が次の事項のいずれかに該当する場合は、失格とする。

ア 募集要領に定める事項に違反が判明した場合

イ 提出書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合

ウ 募集要領に定める方法以外で市職員、選定委員等に対して本案件について接触をはかり、接触した事実が認められた場合

エ その他公平な競争の妨げになる行為・事実があったと市が判断した場合

(2) 企画提案に要する費用はすべて参加者の負担とする。また、引継ぎにかかる経費は受託者が負担するものとする。

(3) 採用された企画提案書は、「加西市情報公開条例（平成9年加西市条例第1号）」に基づき、非公開情報（個人情報、法人の正当な利益を害する情報等）を除いて、情報公開の対象となる。

(4) 契約候補者となった場合、業務実績として本市の名前を挙げることは可能であるが、仕様書の公開等業務内容の詳細については本市の許可なく開示できないこととする。

(5) 提出された企画提案書等は返却せず市の所有物として組織内で複写・配布を行う場合がある。

(6) 本要項に定めのない事項については競争性、公平性を考慮のうえ、適宜市が判断するものとする。

## 17 問い合わせ先（所管課）

加西市役所ふるさと創造部ふるさと創造課 前田、藤原

電話：0790-42-8706

FAX：0790-42-8745

E-mail：furuso@city.kasai.lg.jp